

「軍人たち」参考資料のご案内

新国立劇場でのご観劇前に作品に対する理解の一助として、
また、観劇後の感動をさらに深めるために、
5階情報センター閲覧室にてご覧いただける参考資料を紹介します。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。

参考図書

<作家関連>

劇作家J・M・R・レンツの研究 佐藤研一＝著／未来社 2002年発行

「軍人たち」の原作者レンツの諸作品を18世紀の文学的土壌に送り返して考察した書。

ゲオルク・ビューヒナー全集

ゲオルク・ビューヒナー＝著／岩淵達治ほか＝訳／河出書房新社 2006年発行

わずか 23 年の波乱の生涯で残した 4 篇の作品によって、いまだに巨大な魅力を放つ伝説の作家ビューヒナーの全集。その代表作『狂ってゆくレンツ』では、『軍人たち』の原作者レンツの狂っていく様子が描かれている。

<作品関連>

音楽芸術 第47巻 第5号 46～53 頁 1988 年発行

「バルント・アロイス・ツィンマーマンの作曲—多元性と時間論」 ヴルフ・コーノルト／長木誠司＝訳・構成

音楽芸術 第56巻 第2号 18～34 頁 1989 年発行

「特集 ドイツ近代・現代オペラの諸相」 ジークハルト・デーリング／高辻知義＝監修

新グローヴオペラ事典

編集：スタンリー・セイディ／日本語版監修：中矢一義、土田英三郎／白水社 2006 年発行

以上全て『兵士たち』のタイトルで言及がある。